

祭 事 暦

6 月 1 日・20 日 午 前 8 時 30 分

月 次 祭

6 月 30 日 午 後 2 時

水 無 月 大 祓 式

(茅の輪神事)



発行所  
寒川神社社務所

〒253-0195  
神奈川県  
高座郡寒川町宮山3916  
電話 代表0467(75)0004

編集者 水谷智賢  
責任者  
印刷所 樹さんこうどう



鎮守の森

「陰」、辞書で引くと「物の後の暗い隠れた所」「人目の届かない隠れた所」と記されている。「陰で糸を引く」「陰で舌を出す」等と悪いイメージがある一方、「陰に隠す」「陰になり日向となり」と縁の下の力持ちを意味したり、「陰ながら」と遠慮を含む発言になったりと、「良いイメージでも促られ、善悪両面が一字で表現出来る不思議な言葉である。陰は時に尊敬を持って表現される事もある。「お陰様」である。元々は神仏による目には見えない偉大なる御加護を指すのだが、現在では日常的に使われ、神仏人問わず、隠れた所での善い働きに感謝する言葉になっている。陰は光が無ければ存在しない。光で照らされている部分があるからこそ陰が出来るのである。古来より日本人はこのことを当然のように知っており、陰にこそ重要な作用があることを悟っていたに違いない。だからこそ光（陽）も陰も同様に敬い、その結果、この上なく複雑で奥深く、奥床しい言葉となったのである。東日本大震災で東北地方は大きな痛手を負ったが、被災者の方々は「お陰様」と何回も口にされたのを覚えている。塗旅の苦しみの中にも感謝の心を忘れない東北地方の人々を誇りに思う。陰陽は月日とも解される。この二文字、組合わせると「明」になる。明日は必ず明るくなると信じ、皆が一丸となって復興し、真の笑顔が一刻でも早く見る事が出来る様、陰ながら切望する今日である。

(天)



遷宮で結ぶ人の輪心の輪  
第六十二回神宮式年遷宮

# 国府祭 齋行

## 国造りの故事を再現

千数百年の歴史を有し、神奈川県無形民俗文化財にも指定されております国府祭が、端午の節句の日である五月五日に斎行されました。「ここのまち」とも呼ばれるこの祭は、古く大化改新により整えられた律令制の祭政一致の政体を源とし、国司が年に一度、国中の有力神社の神々を勧請し、国家安泰、五穀豊稔を祈願し



古式座問答

たどられています。当日早朝、社頭を発輿した神輿は、途中大磯切通しにて在庁迎神使の出入迎えをうけ神揃山に着御、神揃山祭が斎行されました。正午には、古式豊かな「座問答」が執り行われ、一之宮寒川神社と二之宮川勾神社の社人が「神座」を意味する虎の皮を上



< 神揃山に着御された神輿 >



< 神対面の儀 >

座へ上座へと三度敷き合い一之宮を主張、三之宮比々多神社の仲裁により来年に持ち越されました。午後、神輿は神揃山を降り、大矢場へ着御。総社六社神社に大神等の御分霊である守公神を進める「神対面の儀」、大磯町長が国司役を務め、各社を拝礼する「国司奉幣の儀」が行われ、神輿は無事、還幸の途につきました。



< 神揃山発輿祭 >

去る五月十一日、当社で実施した東北地方太平洋沖地震義捐金募金活動のうち、集計が整いました義捐金九〇五、三三三円(四月十八日~五月八日分)を、第二回目として寒川町へ納付させて頂きました。ご協力頂きました皆様にご報告と御礼を申し上げます。

### 大地震義捐金

寒川町へ二回目を納付

### 緊急支援物資、金華山へ搬送

横浜貨物総合㈱ 佐藤哲也氏より提供される

この度、日頃より当社を御崇敬頂いている横浜貨物総合㈱佐藤哲也様より、東北地方太平洋沖地震で被災した神社の方々への支援物資として、飲料水四八〇リットルと米一五〇キログラムを奉納頂きました。早速、当社旧職員奥海聖氏が宮司を務める宮城県石巻市の太平洋上に浮かぶ金華山に鎮座する黄金山神社へと送らせて頂きました。

今回の津波で女川・鮎川両港共壊滅的な被害を受け、現在は、潮が引くごく短い時間に、必要最少限の物資を運搬するという大変厳しい状況にあります。地震発生直後は非常食のみで神社をお護りしていたとも伺っており、今回の支援物資は大変心強い物であると推測されます。ご提供頂きました佐藤様には深く感謝申し上げます。

神社本庁より

定例表彰並記念表彰を受ける

神社本庁では設立記念日に当たる二月三日、本年度の被表彰者を発表し、当神社禰宜渋谷幹寛氏、兼務神社である菅谷神社責任役員三堀昇氏の両氏が定例表彰を受彰されました。又、今年、神社本庁設立六十五周年の節目となり、その記念表彰として当神社参事山口里美氏が受彰、先月二十五日に都内で表彰式が催され、表彰の栄に浴されました。御神威の更なる発揚のため、益々のご活躍が期待されます。

神社本庁表彰者 (敬称略)



菅谷神社 責任役員 三堀 昇 寒川神社 禰宜 渋谷 幹寛



寒川神社 参事 山口 里美



記念大会 会場にて

第四十二回

相模薪能のご案内

当神社では、先の大戦にて祖国の為に尊い命を捧げられた英霊への慰霊と恒久平和を祈り、終戦記念日である八月十五日に毎年薪能を開催しております。

この「相模薪能」も本年で四十二回目を迎えました。今回の演目は左記の通りとなりますので、鑑賞ご希望の方は下記要項を参照頂き、お申し込み下さいます様、ご案内申し上げます。



狂言「樋の酒」



▶ 能「舍利」

〔演目〕 能 観世 巴たま 狂言 樋の酒ひぎのしゅ 野村 萬斎まなざし ほか 能 舍利せり 中森 貫太つらた ほか

〔開催日〕 平成二十三年八月十五日(月) 午後五時半 開演予定

〔場所〕 寒川神社境内特設能舞台

申込方法 鑑賞ご希望の方は往復ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号を楷書で明記のうえ左記要項によりお申し込み下さい。

七月一日以降の消印より有効。それ以前の消印、また、記入漏れがある場合は無効となりますのでご注意ください。先着千名(一人一枚限りとし、電話での申し込みは受け付けません。また入場者は中学生以上に限ります。)

申込先 〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山三九一六 寒川神社相模薪能係

お問合せ 電話 ○四六七(七五)○○○四

《往信》

表 253-0195 神奈川県高座郡寒川町 寒川神社 相模薪能係

裏 住所 氏名 年齢 電話番号

《返信》

表 郵便番号 〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇様 (ご自身の住所・氏名)

裏 裏面は記入なしで お申し込み下さい。

鑑賞券の転売は固く禁止致します。



(完成予想図)

境内整備事業

「太鼓橋改築」工事奉賛者芳名

左記の方々より赤誠溢れるご奉賛を賜りました。誌上より厚く御礼申し上げます。

|               |          |       |
|---------------|----------|-------|
| 【平成二十三年四月奉賛者】 | (順不同・敬略) | 一万円   |
| 三十万円          | 東京都区     | 早川 智一 |
| 中島 康晃         | 東京都区     | 小樽 進  |
| ㈱力ギサン         | 茅ヶ崎市中海岸  | 青木 洋行 |
| 十万円           | 静岡県島田市   | 関口 幸司 |
| 瀧本三重子         | 東京都練馬区   | 大津 和義 |
| 上原 正治         | 東京都目黒区   | 林 栄治  |
| ㈱晃和ディスプレイ     | 寒川町宮山    | 林 健治  |
| 皆川 清藏         | 寒川町宮山    | 蓮尾 尚信 |
| (有)喜久屋酒店      | 寒川町宮山    | 横山真理子 |
| 森谷 茂男         | 東京都葛飾区   | 今野 隆造 |
| 五万円           | 静岡県富士市   | 松山 勝江 |
| 山野ふさ江         | 川崎市高津区   | 野寺江美子 |
| 工藤 みの         | 綾瀬市吉岡    | 渡邊 浩  |
| (有)ミツワ企画      | 厚木市飯山    | 吉田 芳夫 |
| 二万円           | 千葉県佐倉市   | 吉田 一郎 |
| 高橋 理恵         | 相模原市南区   | 小清水一雅 |
| 岩井 豊美         | 千葉県八千代市  | 児玉 俊次 |
| 柏川 昌和         | 鎌倉市西御門   | 和泉 昭  |
| 阿部 剛也         | 横浜市戸塚区   | 井野川 登 |
| 二瓶恵美子         | 横浜市栄区    | 北河 孝  |
| 丹後とし子         | 東京都杉並区   | 北河美津代 |
| 菊地 潔          | 東京都台東区   | 難波喜美男 |
| 一万円           | 平塚市東真土   | 坂田 潔  |
| 西ノ坊公子         | 相模原市南区   | 木村 要  |
| 奥谷 光男         | 茅ヶ崎市甘沼   | 越地 秀敏 |
| 蛸谷 康夫         | 横浜市港南区   | 橋本 京子 |
| ㈱Grow up      | 横浜市港南区   | 松岡 祐司 |
| ㈱メデイトラスト      | 茨城県稲敷郡   | 三田野利枝 |
| 渡邊久美子         | 埼玉県朝霞市   |       |
| 金子 光男         |          |       |

### 太鼓橋名称募集のお知らせ

現在、改築工事を進めております「太鼓橋」の名称を、広く皆様より募集いたしております。

《募集要項》

- 一、方法 葉書にて一人一点。住所・氏名 年令・職業・電話番号を明記
- 一、締切 七月三十一日必着
- 一、宛先 〒二五三・〇一九五 神奈川県高座郡寒川町宮山三九一六 寒川神社太鼓橋名称募集係へ

\*発表は後日、本誌にて行います。

|        |         |         |
|--------|---------|---------|
| 一万円    | 竹内 紀世   | 千葉県習志野市 |
| 鈴木 金三  | 寒川町岡田   |         |
| 高橋 一郎  | 東京都台東区  |         |
| 柴山 佳子  | 東京都渋谷区  |         |
| 池田 裕一  | 東京都港区   |         |
| 海老原久男  | 藤沢市大庭   |         |
| 斉藤 憲司  | 相模原市緑区  |         |
| 菅野 耕生  | 座間市入谷   |         |
| 下之園眞智子 | 横浜市戸塚区  |         |
| 山口 真吾  | 大和市大和南  |         |
| 福本 光男  | 東京都台東区  |         |
| 木下 晃宏  | 寒川町一之宮  |         |
| 林 忠司   | 綾瀬市落合北  |         |
| 平野 剛   | 千葉県千葉市  |         |
| 北野とおる  | 茅ヶ崎市十間坂 |         |
| 横川 則雄  | 埼玉県吉川市  |         |
| 吉沼 晃   | 横浜市神奈川区 |         |
| 磯原 裕   | 東京都目黒区  |         |

# 福祉のこころ

## 介護老人保健施設 神恵苑

事務長 渡邊 マツ子

神恵苑で行うリハビリは手や足の訓練の他に精神的にも穏やかに過ごしていただく目的があります。

入所中、同世代の方同志の楽しいお喋り、書道・貼り絵・絵手紙等の教室に参加することでストレス解消に繋がる。ご自分の趣味を活かす事の出来る場でもあります。

また、毎月の誕生会に合わせて催す行事は外部にお



願いする歌謡、踊り等がある他、時には職員自ら行う演芸もあります。参加される入苑者達がひと時を楽しく、有意義に過ごして頂くために事前に練習を重ねて本番を迎えています。

「良かったよ、楽しめたよ」との言葉をお聞きすることが出来た時、この仕事に就いて良かった、と改めて思うのです。

神恵苑の利用者の方には加齢に伴い物が見えづらいうい方、耳が遠くなった方が多くおいでになります。たとえ介護を受けるようになっても、利用者さまは、「人生の先輩」という意識を職員は常に持ち続けることが大切と考えています。

以前、「手も足も動かなくなっただけ、心の目がどんだん見えて来るように



なつたよ」と話された、九十歳A氏の言葉を今でも肝に銘じています。

神恵苑職員は寒川神社の施設にご奉仕出来る事に感謝をして、「優しく、やさしく」をモットーに皆様にご奉仕することが出来るよう努力しております。職員自らの人間性の向上を目指して。

### 併設事業所

通所リハビリテーション

居宅支援事業所

お問い合わせは、

〇四六七(七五)八六七七

### 今月の祭事

## 水無月大祓式並びに茅の輪神事



茅の輪神事に参加しましょう



この「水無月大祓式並びに茅の輪神事」のご参加は自由となっておりますので皆様も境内に設けられた茅の輪をくぐり、新しい季節を清々しくお迎え下さい。当日お越しになれない方は郵送にての大被も承っておりますのでご連絡願います。

六月三十日(木)午後二時より「水無月大祓式」が執り行われます。

毎年六月と十二月に行われるこの祭儀(茅の輪神事は六月のみ)は、私たちが何気なく日々を暮らす中で、知らず知らずのうちに犯した罪穢れを被い清め、清浄な心身に立ち返った上で新しい生活に臨むための、古くより我が国に伝わる大切な年中行事のひとつです。



◆ 兼務社だより

### 一之宮八幡大神 「子供の日を祝う会」開催

去る五月五日、一之宮八幡大神にて「子供の日を祝う会」が開催され、大小三五〇を超える鯉幟が境内狭しと掲げられ、地域の子供達を盛大にお祝いした。

同会は一之宮屋台ばやし保存会・廣田直士会長を中心に、屋台保存会・自治会・年番・消防団・八幡大神総代他有志により始められ、本年十一年目を迎えた。

当日は天候にも恵まれ、地域の小学生を中心に三五〇名の子供たちが訪れ、綱引き・相撲大会・紙しばい・金魚すくい・パン食い競争など、各種催しに歓声が響き、氏神「八幡さま」に、昔ながらの「まつり」を思わせる風景が広がった。「まつり」を通して「人々の輪【和】」が実現された理想的な一日となった。



### ◆ 青少年活動だより

## BS 寒川第二団

— もちつき・バザー大会開催に併せて義捐金募金活動に取組む —



五月三日、端午の節句を祝い、もちつき・バザー大会を開催しました。

当日は朝早くから、こどもたちをはじめ、関係者が一丸となり、杵を振り上げもちつきに爽やかな汗を流しました。

また当団では、四月から神社境内において、先の震災の義捐金募金活動を実施し、五月末日迄に合計で



三六九、二七二円が集まりましたことをご報告申し上げます。

この義捐金は、ポイイスカウト日本連盟及び全国神社スカウト協議会を通じて被災地へお届け致します。

### 日々神社 神楽殿竣工祭齋行

去る五月二十二日、寒川神社利根康教宮司が宮司代務者を務めます、相模原市大島鎮座「日々神社」にて神楽殿竣工祭が斎行されました。祭典は、鈴木一雄権禰宜をはじめ寒川神社神職二名が奉仕し、利根宮司以下、建設委員・役員総代の方々が参列されました。

一〇八年ぶりに竣工



相成りました神楽殿では、寒川神社巫女による「浪速神楽」が奉奏され、これまでご苦勞なされた皆様方のお心をお慰めし、慶事に花を添える事となりました。

この神楽殿は、地域とのより密接な関係を築く礎となり、日々神社益々の発展に寄与することでしょう。

425

健康手帳

便秘に注意!



宗教法人 寒川神社 寒川病院

医局長 木勢 佳史

どんな人間でも、食べたなら排泄はするものです。老廃物に身体から早く出て行ってもらうのは当然です。驚くことに糞便の重量の約半分は細菌およびその死骸で、1g糞便中には1000~10000億個の菌が存在すると言われており、剥がれた胃腸上皮、水分を除くと、食物で吸収されなかった残渣の占める割合は思ったほど多くありません。では、そんな細菌は殺菌して死滅させてしまおう方がよいのでしょうか? そういう訳ではありません。腸内細菌にも善玉菌と悪玉菌があり、ピフィズス菌を筆頭とする善玉菌は悪玉菌の増殖を抑えてくれています。それにあの大腸菌だって、大腸の中でビタミンKという出血を止めるのに有用なビタミンを作ってくれています。しかし年齢とともに腸の動きが弱くなったり、ストレス

が加わったり、便意を変に我慢すると、便秘になります。つまり老廃物が大腸で滞った状態です。そうなると、腸内の細菌が異常発酵し悪玉菌が増殖しオナラは臭くなるし、もしそれを我慢すると血中に吸収され、体中を巡ることになります。それに大腸で発生する二次胆汁酸や悪玉菌が発するニトロサミンは発癌物質として知られていますので、早く排泄するにこしたことはありません。現代社会はストレスが多いです。ストレスがあると、消化管の動き、排便機能は止まってしまう。大昔にも猛獣に襲われるストレスはあったでしょうが、ゆっくり排便なんかしていたら追いつかれて食べられてしまいますので、ストレス時には排便は抑制されるようになってくるのです。食物を食べると、食道・直

腸反射とも、胃・結腸反射とも言われている、排便を催す反射があります。朝食後、その排便反射を利用してストレスのない状態で暖かいトイレで用を足すことが薦められます。排便をスムーズにするには、適度の硬さの便が求められます。これには、繊維物の多い食事、コーヒーや乳製品、アルコール摂取、水分の充分な摂取、便意を我慢しないことがよいと思われます。水分摂取不足や便意を我慢したりすると、糞便のある直腸が便から知らず知らずのうち水分を吸収してしまい、便が硬くなってしまうのです。便が硬くなると、排便時に力むことになり、痔になったり肛門が外へ飛び出したり、血圧が上がりが過ぎて脳内出血になったり、良いことはありません。頑固な便秘には、時に大変な病気が潜んでいることがありますので、一度精密検査を受けることをお勧めします。



### 人事

◆退職  
△神恵苑▽

介護支援専門員 明石 涼子  
規則に依り定年退職とする  
平成二十三年五月三十一日

### 相模国一之宮寒川神社例祭 第六十五回 奉灯大句会

- 一、兼題 羽抜鶏 二句(会費千円を添えて投句のこと) 六月二十日必着
  - 宛先 会費の添えてない場合は受理しません。 千二五三・〇一〇六
  - 一、大会日 寒川町宮山一七一六・五 飛石靖利 九月四日(日) 午前十時受付開始
  - 場所 寒川神社参集殿四階 (相模線宮山駅下車徒歩五分)
  - 席題 当日発表(投句〆切十一時) 大会当日の費用は不要
  - 一、表彰 菊花御紋賞状の一之宮賞以下五十位まで賞品贈呈
  - 一、選者 客選 各地区先生 謝選 主催者代表
- お知らせ お願いいたします。
- 主催 寒川俳壇

### 医療講演会のご案内

とき 6月14日(火) 午後2時~3時

ところ 寒川神社 参集殿

内容 「高血圧について」

講師 内科医長 武村 文夫

入場無料 申込不要  
ご来場をお待ちしております。

0467-75-6680  
寒川病院

冬川俳壇

陰干しの薬草匂ふ薄暑かな  
 仰ぎ見る慈母観音や春惜しむ  
 風かほる朱き昭和の鏡掛  
 惜春や針が脈打つ花時計  
 梨棚に浮雲の如花咲けり  
 足湯して沖を遥かに春惜しむ  
 母の日の嫌がる妻を上座にす  
 神域の朝しずけし百千鳥  
 母の日や鏝のきている裁ち鋏  
 初夏や窓一杯の大樺  
 自転車の子二人葱坊主  
 麦秋や笑顔に言葉なかりけり  
 マニキュアの素足に光る薄暑かな  
 風すこし懐にしてつつじ燃ゆ  
 学童のがやがや通る小判草  
 ぶりぶりの二の腕眩し更衣  
 花明り介護ベットの向きを変え  
 幼な子のまぶしげに見る新樹かな  
 百葉は二合ときめて初鯉  
 よそ行きの言葉で母の日の手紙  
 一ト村を青く絡めて花豌豆  
 母の日や贈る人なく贈られもせず



- 金指 月光
- 飛石 槿花
- 芹沢 徳光
- 市本 益子
- 菅沼 保幸
- 露木てる子
- 岡田風呂釜
- 相原 白路
- 根岸 君子
- 竹村真砂美
- 四ツ車梢月
- 倉谷 節子
- 伊藤 公一
- 瀧井どん舟
- 千葉 静香
- 山本 朝子
- 菅沼つめの
- 岩田美代子
- 松本美智子
- 金子 つぢ
- 宮入 つる
- 三輪 恭子

六月 手水舎奉掲

後宇多上皇御製

行く末を思ふもひさし天つ社  
くにつ社のあらんかぎりは

相模詠草

弥生半ばを厳冬凌ぐ今朝の凍て被災の人の苦難如何にと  
 被災地で不明家族を必死で捜す姿に涙とぎれず  
 大地震津波に原葬と三重苦被災者の苦に心痛みぬ  
 大津波我が身忘れてアナウンス「早く逃げて」の声届かず  
 家流れ心悲しい避難所の子らの泣き声も明日への力に  
 犠牲者の鎮魂と街の復興を祈り捧げる僧侶に雪舞う  
 猛り狂う巨大津波は容赦なし現世をのみ込み地獄と化する  
 震災で凡て失ない悲しみに耐える被災者に心の痛む  
 神風よ疾く吹けよかし被災者の桃源郷を復元し給え  
 突如来た腰を抜かして震度七電信柱不意に大ゆれ  
 被災されし人思いつつ停電にろうそくの火をじつと見て居り  
 大津波瞬時にすべてをのみ込むに地獄図見ること報道聞きおり  
 八戸に一人住みたる義妹は如何に暮らすかつなみのあとで  
 震災に怯えある地の物陰に若きなづなの小さく咲き初む  
 吾に出来る節電節水被災地へ物資を早く届けと願う  
 被災地に咲きたる桜よ鎮めかし大津波呑み込みし嬰兒の魂



- 宇田川時子
- 土屋トミ子
- 三留とく子
- 浜田 寿子
- 山口 幸子
- 山根喜美代
- 安藤 慧
- 川島恵美子
- 吉田マツ子
- 工藤 光子
- 天利 春枝
- 岡元 芳子
- 出町 安子
- 堀江 照子
- 亀山 文子
- 杉本 照世

表紙写真説明

静寂の中舗設される茅の輪  
参列者の無病息災を願う。

編集後記

庭に自生する茗荷は日本  
でしか食べられない野菜。

神の加護を意味する冥加  
と通じ縁起物とされている。  
物忘れの説話も多々ある  
が、本当なのだろうか？